

東京農工大学 農学部附属硬蛋白質利用研究施設 教員公募

1. 募集人員 准教授 1名
2. 所属先 農学部附属硬蛋白質利用研究施設 基礎研究部門
3. 専門研究分野 細胞外マトリックスおよびその関連分野
4. 教育分野
農学部 応用生物科学科（学士課程）および
農学府 農学専攻 応用生命化学コース 応用生命化学プログラム（大学院修士課程）
における専門分野に関連した科目の担当および研究指導
大学院教育、農学部教育科目（生体分子化学、応用生命化学概論）、基礎科目（一般教養科目としての生物学もしくは化学、生化学、物理化学、応用生物科学実験、科学英語論文演習、卒業論文）および研究指導
※農学部附属硬蛋白質利用研究施設基礎研究部門の教員は、農学部応用生物科学科および農学府応用生命化学コースにおいて教育を行っています。
5. 任期 常勤（任期なし）
6. 応募資格
 - ・博士の学位を有し、所属分野の一員として他の教員と協力して教育・研究を担える者であること。
 - ・細胞外マトリックスおよびその関連分野の研究で顕著な業績を挙げており、本学における教育、研究及び運営に意欲的に取り組まれる方。
 - ・本学の資格基準を満たしていること。

(<https://web.tuat.ac.jp/~kitei/act/frame/frame110000409.htm>)
7. 着任時期 2024年10月1日以降の出来るだけ早い時期
8. 勤務条件等
 - 1) 給与 経歴・職務経験に応じて本学規程により決定（業績給・各種手当あり）
 - 2) 裁量労働制（7時間45分/日）
 - 3) 勤務地 東京農工大学 府中キャンパス
9. 提出書類
 - 1) 履歴書（書式自由、写真添付、e-mail 電話番号を含む連絡先、学歴、職歴）
 - 2) 応募者についての意見を伺える方2名の氏名および電子メールアドレスもしくは電話番号
 - 3) 研究業績リスト（主要論文5編に○印、原著論文とそれ以外とを分けて記載）
 - 4) 主要論文5編の別刷（PDFファイルで）
 - 5) 競争的資金獲得状況（代表のみ）

- 6) これまでの研究内容とその成果の説明 (2,000 字程度)
- 7) これからの研究の構想・抱負 (1,500 字程度)
- 8) 当該研究施設における研究に対する考え方 (1,500 字程度)
- 9) 学部・大学院教育に関する考え方・抱負 (1,500 字程度)
- 10) その他参考となる資料 (受賞、学会活動、社会活動、その他特筆すべきもの)

応募者は、2024年4月8日(必着)までに、上記の書類を1部作成し、下記の住所まで送付願います。宛名に「准教授応募(応募者氏名)」とし、ご応募ください。また、上記書類をPDF化し、decorin@cc.tuat.ac.jpまでメールでお送りください。添付書類総量が15Mbを越えないようにしてください(15Mbを越える場合にはお知らせください)。(応募書類受領の確認メールを3日以内に送信致します)

10. 応募の締め切り 2024年4月8日 必着

11. 選出方法 書類および面接

一次審査として書類選考を行い、二次試験で本学またはWEBでのプレゼンテーションを行っていただき、場合によっては三次面接を行い、適格者を決定します。(プレゼンテーションや面接の際の旅費等は応募者の負担となりますので、予めご了承ください。)

12. 特記事項

- 1) 本学は、国際化を推進する観点から、採用後に英語による授業実施に積極的に取り組むことを求めています。
- 2) 本学は、男女共同参画を積極的に推進しています。
- 3) 東京農工大学農学部附属硬蛋白質利用研究施設についての詳細はHPをご参照ください。
<http://www.collagen-institute.jp/index.html>
- 4) 応募書類は返却しません。また、個人情報、基礎研究部門人事選考以外には用いません。
- 5) 「外為法」に基づき、応募者の非居住者及び特定類型該当の確認を行う場合があります。

13. 書類送付先

〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8

東京農工大学農学部 附属 硬蛋白質利用研究施設

基礎研究部門 准教授 教員選考会 宛

TEL, 042-367-5790

FAX, 042-367-5791

Mail, decorin@cc.tuat.ac.jp

1 4. 問合せ先

〒183-8509

東京都府中市幸町 3-5-8

東京農工大学農学部 附属 硬蛋白質利用研究施設

皮革研究部門 教授 野村義宏

TEL, 042-367-5790

FAX, 042-367-5791

Mail, ny318@cc.tuat.ac.jp